

介護現場で活躍する介護福祉士 ステキな先輩！



豊田市
介護福祉士
入江 結花さん
社会福祉法人福寿園
特別養護老人ホームみなみ福寿園

なぜ、介護に携わる仕事を選んだのか？
楽しいこと、つらいこと、夢や希望をインタビュー!!

わたしがやりたいことは介護の仕事だ！
小さい頃から、笑顔がステキな先生に憧れていた入江さんは、常に笑顔を心がけ、介護職員3年目にして数百名の職員の中から“笑顔大賞”に選ばれている。
中学時代、「人の役に立つ仕事をした」と衛生看護科に進学。しかし、1週間の介護実習で、不思議と、「わたしがやりたいことは介護の仕事だ」と感じた。卒業後は専門学校で介護を学んだ。介護は、人に寄り添い、常に関わられるところがあり「小さな頃からおじいちゃん、おばあちゃんに和み、

癒されてきたわたしには向いている」と話す。
声かけ一つで笑顔になってもらえる喜び！
現在、特別養護老人ホームの認知症フロアで働く。認知症の方は、自身の意思を思うように伝えきれないことがあるため、相手を理解することが難しい。しかし、声かけ一つで穏やかになったり、声をかけ続けることで安心してもらえ、微笑む回数が増えていくと実感したとき嬉しく、やりがいを感じるという。入江さんは、憧れの先輩の心構えや声かけなど、全てを見て学んでいる。

交流にあふれるおもしろさ ippaiの介護の職場！
「介護の職場は、いろいろなおもしろさがあります!」。認知症フロア以前のフロアで、施設内を歩いてもらうためのスタンプラリー企画を発案し実施した。「わたしも参加したい!」とおばあちゃんたちがどんどん参加してくれたときはとても嬉しかったと微笑む。
とにかく交流がippaiある現場が楽しそうだ。
将来は、自身を導いてくれている先輩のように、目標とされる安心感のある先輩になることが目標と、穏やかに語った。

カラダの仕組みへの興味が介護の世界に入るきっかけ!

高校時代、将来のことは何も考えていなかった鬼頭さん。高校3年生のときに、大学進学に有利と誘われたのが、「ヘルパー2級」(現在の「介護職員初任者研修」)という資格取得の研修会。
実技研修で、寝たきりの人を起こす課題を、思いのほか簡単にできたことがきっかけになり、カラダの仕組みについて関心を持つと同時に介護に興味を持つようになった。
大学では「ヒューマンケア」という介護の専門課程で学び、介護福祉士の資格を取得。そのまま現在の会社に入社した。「大学ではいろいろなことを学んだけれど、座学も実技研修も現場を経験しないと本当の意味で身につかない」と振り返る。

考えることができる仕事だから介護は楽しい!

仕事をするうちに、関心の対象が、カラダの仕組みや使い方から高齢者一人ひとりに対する接し方へと移った。その理由を、「一つ一つ考えることが好きなんです」と話す。「勉強は今でも苦手ですが、考えることは好き。おじいちゃん、おばあちゃんが、どうしたら笑顔になるのか、そういう工夫を日々接しながら考えることがとても楽しい!」

ずっと現場にいたい!

大変なことは、家族と利用者本人の意思が違う場合で、双方両立させて解決することはとても難しいと苦笑う。
でも、人と接することが苦手な自分がおじいちゃん、おばあちゃんを喜ば



春日井市
介護福祉士 管理者
鬼頭 学さん
有限会社ナイスサポート
デイサービスセンター秋桜

せようと思うと、自然に話せるようになったようで、この先も介護現場で働きたいと笑顔を見せる。
将来は、ケアマネジャーになり、「もっとおじいちゃんやおばあちゃんのためにになりたい」と胸を張った。

人と接する仕事が好きだった!

もともと人と接する仕事に就きたいと考えていた森さんは、中学時代にホームヘルパーの母が、目の見えない人の手を引いて買い物に出かけたこ

とが印象に強く残っていた。高校生になり進路を決める際に、介護に興味をもち、介護系の短大に進んだ。
しかし、授業で学んだ「その人らしさのための個別ケア」の具体的なイメージがつかめなかった。実習で、同じような介護に見えても、人それぞれに身体の使い方、メンタルのケア、生活支援も少しずつ違っていることがわかってきた。もやもやしていたことが現場に来て少しずつわかっていくことで、介護の仕事のおもしろさを感じた。
そして、実習で多くの気づきを与えてくれた現在の職場で働きたいと思い、願いが叶って就職した。

を少しでも取り除くことができたときに嬉しいし、楽しい」と、やりがいに変化が生じた。
「優しさは大切。でも優しさだけでは介護はできない。考える力が大切」と、力説する。
その人を支える仕事が介護だと思えば、その人を理解するための努力は、仕事のおもしろさに直結する。
特に認知症の人はコミュニケーションが不安定なため、不安解消の糸口を、普段の生活や家族の話などから見つけなければならない。生活を見て、気づき、予測・想像の力が必要となるが、これら専門的なコミュニケーション技術が初めから身につけているわけではない。身体介護の技術も含め、日々の現場で先輩を見ながら働くことで培われると、介護職員の専門性を語ってくれた。



名古屋市
中川区
介護福祉士 副主任
森 みなみさん
医療法人幸会
老人保健施設みず里

その人の不安を取り除くことができたときに楽しい!
「最初は『ありがとう』と言われるのが嬉しかったけど、今は、相手の不安